

2019年10月3日

各位

会社名 株式会社トランザクション
 代表者名 代表取締役社長 石川 諭
 (銘柄コード 7818 : 東証第一部)
 問合せ先 取締役 北山 善也
 電話 03-6861-5577

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2019年10月3日開催の取締役会において、最近の業績動向等を踏まえ、2018年10月12日に公表いたしました2019年8月期通期業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

1. 2019年8月期通期業績予想数値の修正 (2018年9月1日～2019年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 16,530	百万円 1,910	百万円 1,928	百万円 1,278	円 銭 44.71
今回修正予想 (B)	16,451	2,046	2,072	1,287	44.99
増減額 (B-A)	△ 79	136	144	8	
増減率	△ 0.5%	7.1%	7.5%	0.7%	
(ご参考)前期実績 (2018年8月期)	15,442	1,700	1,711	1,125	39.52

2. 修正の理由

2019年8月期通期の業績予想につきましては、「モノづくり」を軸として、社会環境や消費動向の変化を踏まえた「エコプロダクツ」「ライフスタイルプロダクツ」「ウェルネスプロダクツ」の3プロダクツに注力いたしました。主に、「エコプロダクツ」では、環境問題に対する世界的な関心の高まりから主力製品であるエコバッグやタンブラー・サーモボトルの売上が伸長したこと、「ライフスタイルプロダクツ」においては、エンタテインメント業界における顧客の拡大、トラベル雑貨製品及びペットウェア・関連製品が好調に推移したことにより、連結売上高は前年に比べ伸長いたしました。また、利益につきましては、売上高の伸長による売上総利益の増加、販売管理費の計画的支出により、営業利益、経常利益がそれぞれ前回予想を上回る見通しです。親会社株主に帰属する当期純利益においては、本日開示の「特別損失(減損損失)の計上に関するお知らせ」のとおり、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づく減損損失に加え、将来の店舗利益計画を保守的に判断したことによる減損損失を計上いたしますが、前回予想を上回る見通しとなりました。

なお、2019年8月期決算短信の公表は2019年10月10日を予定しております。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

以上